

## まじ 本気で農家めざす人支援します事業パート3

### 取り組みに至る背景・事業の目的

生坂村では、昭和61年より荒廃した桑園を巨峰畑へ転換して巨峰の特産品化を目指してきたが、村内担い手農家の高齢化や後継者不足により、農地の維持、管理が困難となり農地の遊休化・荒廃化が懸念されていた。

そこで、生坂村農業公社では、平成10年から新規就農研修事業を実施して、遊休荒廃農地の解消、農業の担い手の育成及び新規就農者の受入による地域の活性化を図っている。

### 事業内容

#### 研修内容

- 研修期間概ね3年
- 栽培技術研修
  - ・農業公社の実践農場で巨峰栽培を中心に技術研修
  - ・農家での水稲・畑作物全般の栽培研修
- 農業経営技術研修
  - ・簿記などを含めた管理研修

※平成20年度 新規研修生2名 継続研修生1名

#### 新規就農者への支援

- 研修中
  - ・生活保障 月額15万円
  - ・住宅 村営住宅への入居
- 研修後
  - ・農地の賃貸借の斡旋・営農指導
  - ・資金の融資相談・施設整備の補助事業の導入・農業公社の機械リース



【巨峰栽培の研修】

### 事業効果

- 新規就農者の村への定着・就農
  - ・今まで、12名のうち、10名(10世帯、30名)が村内に定住
  - ・巨峰をはじめとする果樹栽培に従事し、村内の基幹産業である農業の担い手となっている
  - ・研修生、研修終了生による巨峰栽培面積は9.45haに及び、農地の遊休荒廃化を防いでいる
- 高齢者のいきがづくり
  - ・高齢者等と新規就農者の交流により、高齢者の生きがいに繋がっている
- 村の特産品のブランド価値の高まり
  - ・新たな品種や新しい栽培方法へのチャレンジ・商品開発
  - ・観光農園化、インターネット販売などによる特産品PR

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

引き続き、本気で農業を目指す意欲ある担い手の育成を図るため、新規就農者を受け入れ、農業の様々な研修を行い、技術を習得することで、巨峰園を中心に農地の有効利用を図り地域振興に寄与していきたい。

#### 【選定のポイント】

農業の担い手の育成がされ、若い世代との交流による高齢者の生きがいに繋がり、地域の活性化が図られている。

団体名	生坂村	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	代表電話 0263-69-3111	事業費	9,229,487円
		支援金額	3,858,000円